



は っ と り 服部のりふみ

みなさんと一緒に、希望のもてる地域づくりを進めます！



後援会事務所（自宅）

〒509-7401 恵那市岩村町飯羽間 3126 番地

TEL/FAX 0573-43-3835

HP <http://ccm.enat.jp> E-mail norifumi@ccm.enat.jp

日々の活動は、フェイスブックをご覧ください！

<https://www.facebook.com/hattori.norifumi/>

例年になく残暑が厳しい日が続いていましたが、10月に入りようやく朝晩は過ごしやすくなりましたが、皆さんはいかがお過ごしでしょうか。そんな中で議員の任期中、最後の定例会を向かえました。9月議会は決算審査があり、いつもの定例会に比べハードなスケジュールであり、また、恵那南中学校の校舎増改築の補正予算が追加議案として上程されるなど、総務文教委員長としても大変多忙な議会でありました。

第5回議会定例会の内容

8月28日	議会本会議（議案上程、採決）	決算の認定関係10件、条例の一部改正3件、その他2件、人事案件5件、補正予算8件の計28件が上程され、人事案件は即時採決され承認、その他のものは所管の常任委員会へ付託されました。
9月3日	総務文教委員会	4件が承認されました。（所管部分承認1件）
	市民福祉委員会	9件が承認されました。（所管部分承認1件）
4日	経済建設委員会	2件が承認されました。（所管部分承認1件）
10日	決算審査特別委員会	一般会計1件が承認されました。
11日	//	特別会計、企業会計の9件が承認されました。
24日	議会本会議（一般質問）	安藤直実、町野道明、平林多津子、猿渡南江、秋山佳寛、佐々木透、服部紀史の7名が登壇
25日	議会本会議（一般質問、追加議案上程）	中嶋元則、伊藤勝彦、鶴飼伸幸の3名が登壇。 追加議案として、一般会計補正予算1件が上程され、総務文教委員会に付託、審議された結果、承認されました。
30日	議会本会議（採決）	決算特別委員会及び常任委員会に付託されていた24件が委員長報告のもと、一件ごとに審議され、本会議において議案24件が可決されました。また、議会発議にて議会個人情報保護条例施行規則の一部改正が上程され可決されました。

議決内容（主なもの） ※いずれも賛成しました。詳細は、後日議会事務局から発行される「議会だより」をご覧ください。

人事案件（5件）

- ・人権擁護委員の任期満了に伴い、新たに3年間の任期で5名を再任するもの。岩村町からは、堀尾佳裕さんが再任されました。

条例の一部改正（3件）

- ・法令の一部改正により、国民健康保険条例及び福祉医療費助成に関する条例の一部改正を行うもの。
- ・国の指針策定により、恵那市民の歯と口腔の健康づくり推進条例の一部を改正するもの。

その他（2件）

- ・消防署資機材搬送車の購入に関わる契約の締結を承認するもの。
- ・新丸山バイパスの整備に伴い旧国道の管理移管を受ける部分について市道認定するもの。

補正予算（8件）

- ・一般会計（補正額2億9,263万4千円）補正後318億996万1千円
- ・国民健康保険（補正額2,677万7千円）補正後52億897万8千円
- ・介護保険（補正額1億4,064万3千円）補正後64億7,964万3千円
- ・遠山財産区（補正額0円、財源補正のみ）補正後30万円
- ・上財産区（補正額0円、財源補正のみ）補正後90万円
- ・後期高齢者医療（補正額2,493万8千円）補正後9億4,203万8千円
- ・病院事業（収益的支出補正額643万2千円）補正後17億653万2千円
- ・国民健康保険診療所
（収益的支出補正額283万3千円）補正後5億5,553万3千円
（資本的支出補正額58万9千円）補正後7,008万9千円

決算の認定（8件）

・一般会計決算額の概要

歳入	315億4,687万8,426円（前年比△2.5%）
歳出	296億6,412万4,469円（前年比△0.8%）
歳入歳出差引残額	18億8,275万3,957円

・特別会計決算額の概要

歳入	121億6,543万9,663円（前年比△0.6%）
歳出	118億9,828万9,913円（前年比0.1%）
歳入歳出差引残額	2億6,714万9,750円

※国民健康保険事業、介護保険事業、遠山財産区、上財産区、後期高齢者医療の5会計

・水道事業会計の概要

事業収益	15億2,429万4,415円
事業費用	15億6,099万2,079円
当年度純利益	△3,669万7,664円

・病院事業会計の概要

事業収益	12億3,775万1,610円
事業費用	16億4,962万1,026円
当年度純利益	△4億1,186万9,416円

企業会計利益の処分及び決算の認定（2件）

・下水道事業会計の概要

事業収益	18億4,783万9,632円
事業費用	18億4,226万5,222円
当年度純利益	557万9,110円

・国民健康保険診療所事業会計の概要

事業収益	4億9,384万3,610円
事業費用	4億9,154万90円
当年度純利益	230万3,520円

その他の議員活動（主なもの）

7月1日	合併20周年表彰審査会	8月2日	瑞浪市議会との情報交換会	9月5日	壮健クラブ役員会
5日	農村景観日本一を守る会総会	5日	中津川市議会とのリニア関連懇談会	7日	東濃議員懇話会
9日	地域自治区運営協議会	12日	後援会役員会	8日	岩村城跡、飯羽間城址清掃作業
10日	リニア岐阜県期成同盟会	13日	ザ・縁日開会式	14日	次米抜き穂祭
12日	㈱えーないわむら総会	16日	議会だより編集会議	17日	恵那土木事務所への地域要望
14日	自民党岩村町支部総会	20日	議会運営委員会、全員協議会	18日	議会運営委員会、全員協議会
16日	リニア推進特別委員会		議会だより編集会議		議会だより編集会議
17～19日	総務文教行政視察（四国方面）		地域自治区運営協議会	24日	市民総ぐるみ街頭指導
23日	議会運営委員会、全員協議会	23日	議会運営委員会	25日	自治区運営協議会
	各派代表者会議、議会だより編集会議	26日	太陽光発電所建設工事調整会議	26日	岩邑中学校運動会
24、25日	リニア推進特別委員会行政視察（北陸方面）	27日	決算審査勉強会		太陽光発電所建設工事調整会議
26日	中学生と恵那市の未来を語る会	29日	一般質問抽選、観光協会支部役員会	27日	恵那南幹線道路改良促進協議会総会

一般質問

一般質問とは、議員が市の仕事全般について、現状やこれからの考えについての質問や政策提言を行うことができるものです。今回の一般質問は任期中最後となりますので、私の掲げる政策テーマである「希望のもてる地域づくり」の締めくくりとして、「～特色ある持続可能な地域づくり～」と題して行いました。以下に主な質問と、執行部からの答弁を要約により紹介します。

（質問の背景）

令和5年度から令和7年度の3か年をかけて、恵那市都市計画マスタープランを補完すべく立地適正化計画の策定が進められています。この計画は、人口減少が進む中で恵那市の将来の姿をできるだけ具現化し、民間や市民との間で将来像を共有することがとても重要なことであると考えています。

新政会の今年度の行政視察においても新城市、越前市、黒部市及び富山市と、既に計画を策定されている先進地を集中的に視察してきました。時期を同じくして第3次恵那市総合計画の策定が進められ、その手法は将来のあるべき姿からバックキャスティング方式を用いて計画策定するとの説明があったところで、こうした背景から今年度は恵那市の将来の方向性を決めるとしても重要な年と考えており、その将来像をどのように考え、計画に反映しようとしているのか、現状の考え方を明らかにするために行なったものです。

また、公共施設の統廃合については、持続可能な自治体運営において欠かせないものとして、昨年の6月議会の一般質問でも指摘をしたところであり、その回答として実効性のある計画を策定するとの答弁がありましたのでその内容と、関連して恵那南中学校統合により不要となる校舎の跡地利用の考え方を明らかにするために行ないました。

立地適正化計画策定の進捗及び方向性は？

質問 計画策定の現在の進捗状況は？

回答 恵那市の立地適正化計画は、令和5年度に策定の基礎となるデータ整理を行い、令和6年度、令和7年度の2年間で策定し、令和7年度末の策定を目指している。本年度は検討委員会の開催と、市民からの意見の集約と計画案の策定を予定している。今後、誘導区域及び誘導施設の検討と、市民意見を集約するため、第3次総合計画策定と併せて「まちづくり市民アンケート」を実施する。令和7年度は公聴会やパブリックコメントを実施し、令和7年度末の策定を目指している。

質問 コンパクト+ネットワーク型の都市構造が最近の主流のようであるが、恵那市の考え方は？

回答 コンパクト+ネットワーク型の都市構造の考え方は、恵那市都市計画マスタープランにおいて既に位置づけられている。具体的には、恵那市総合計画に掲げられた「土地利用構想」の実現に向けて、都市計画区域である旧恵那市区域だけではなく、市域全体を対象とした「拠点ネットワーク型都市構造」として、中心市街地と各地域の拠点を結ぶネットワークの充実を目標としている。

質問 先進地視察からポイントとなるのは居住誘導区域の設定のようであるが、恵那市の考え方は？

回答 居住誘導区域は、人口減少の中にあっても一定エリアにおいて人口密度を維持することにより、生活サービスやコミュニティが持続的に確保されるよう、居住を誘導すべき区域である。具体的な区域設定は今後行っていくが方針として、これまでに多様な都市機能が立地する拠点を含めた周辺地域において、今後も優先的かつ総合的な土地の利用を図るという観点から、用途地域に基本として設定する。

第3次恵那市総合計画の策定において、目標とする恵那市の将来像の設定は？

質問 バックキャスティングの手法による計画策定とは？

回答 バックキャスティングとは最初に目標とする将来像を描き、次にその将来像を実現するための道筋を未来から現在へと遡って何をすべきかを考える手法となる。次期総合計画の策定における将来像の設定については、市民から意見を聴取し設定していく。効果としては計画策定において現状にとらわれることなく創造的な発想やアイデアが期待できる。

質問 立地適正化計画と総合計画の将来像のすり合わせはどのように図るのか？

回答 第2次総合計画では、将来像実現に向けた全市的な土地活用の方向性を示した土地利用構想を定めている。次期総合計画においても、土地利用構想の策定を想定しており、都市計画マスタープランや立地適正化計画についてはいずれも総合計画を上位計画としていることから整合が図られる。

実効性のある公共施設の統廃合計画とは？

質問 実効性のある計画として、恵那市公共施設等総合管理計画が令和6年3月に見直し改訂されたが、その内容は？

回答 改訂内容は、福祉施設や農業施設、文化施設といった27項目に分類された公共建築物のうち4項目について、再配置指針の見直しを行った。現在、第5次行財政改革の計画策定を進めている最中であり、併せて公共施設個別施設計画の見直し作業にも入ったところであり、これらの計画が実効性のある計画として策定されるため、行財政改革推進本部を中心に全庁あげて精力的に進めていく。

恵那南中学校統合により廃校となる校舎の跡地利用の考え方は？

質問 中学生と恵那市の未来を語る会でも岩邑中学校や串原中学校から提案があったところですが、跡地利用の考え方は？

回答 基本的な考え方として、用途廃止した建物は、市有行政財産の有効活用に関する基本方針に基づき、他の目的に用途を変更して行政財産として活用するか、普通財産に移管して処分することになる。活用の検討は、その後の運営方法も見据えて、まずは地域で活用する方法などの意見を聞き、方向性を協議する。最終的に譲渡や売却等も含めて校舎等建物の活用が見込まれない場合は、取り壊していくことを考えている。

過疎対策事業債とは？

恵那南中学校の校舎増改築に係る補正予算約35億円は、2年間にまたがる事業執行予算で、その財源は、国県補助金が約5億円、過疎対策事業債が約29億円、一般財源が約1億円です。大きな借入となる過疎対策事業債について少し説明をさせていただきます。

岩村町の方はなじみのある名称だと思いますが、平成2年度から平成11年度までの10年間、岩村町は過疎の指定を受け過疎対策事業債を活用してきました。この起債を活用するには、過疎脱却を目指した計画を策定し、計画に基づき事業を実施することで過疎対策事業債の借入が許可されるものです。具体的には、菅沼団地の造成や、阿木川ダム湖周辺整備、総合福祉センター、下水道整備など多岐に渡る事業に活用され10年間という短期間で過疎指定からの脱却を果たしています。この起債のメリットは、何といたっても償還年度ごとにその償還額の70%が普通交付税として交付されることにあります。

今回の恵那南中学校は、令和3年度に学校建設場所にあたる山岡町地域が過疎指定の条件に合致したため、明智町地域と合わせ、既に指定済みであった串原地域と上矢作地域の合計4地域となったものです。借入利率は2.5%以内で、償還方法は借入先により異なりますが償還期間は10年～12年が最近の傾向のようです。

※指定は、「過疎地域持続的発展の支援に関する特別措置法」に基づき「人口要件」と「財政力要件」により指定されています。

議会を終えて

今議会の一般質問において、新政会会長である鶴飼伸幸議員から市長に対し、二期目の総括として、「はたらく」「たべる」「くらす」「まなぶ」の視点での実績や三期目の出馬についての考えを聞かれました。すでに、新聞等の報道でご存じだと思いますが「チャンスをいただければ、今まで以上に懸命に働く。大変なやりがいを感じている。」との意欲的な答弁がありました。

恵那南地域の中学校統合は、ここまで長引くとは考えていませんでしたが、何とか任期中に条例や予算まで議決され、あとは計画通り令和8年4月の開校に向けて順調に工事が進み、少しでも早く恵那市の未来を担う子どもたちのための教育環境が整うことを願うばかりです。また、これまでに多くのご意見をいただき、定例会ごとに活動報告を発行することができました。本当にありがとうございました。